



2021年3月期 決算説明会

2021年5月28日

旭ダイヤモンド工業株式会社



1. 2021年3月期決算の概要

2. 2022年3月期の見通し

3. 中期経営計画進捗状況

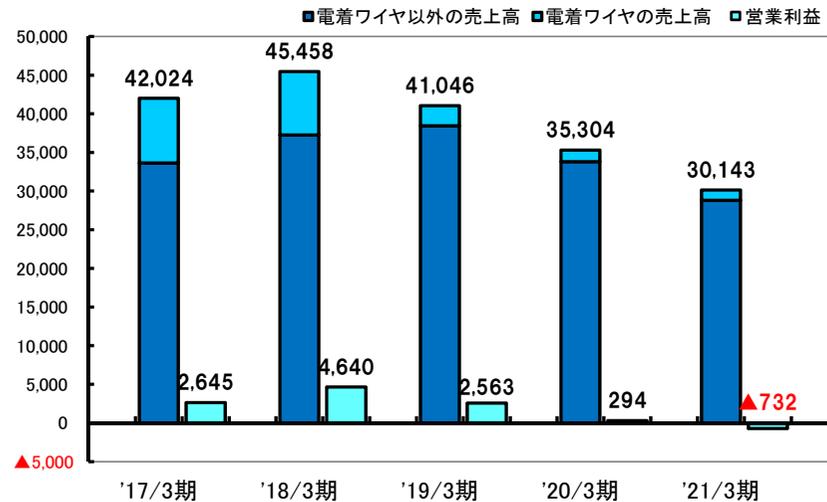
決算概要 (連結)

単位: 百万円

	'20年3月期		'21年3月期			
	実績	百分比 %	実績	百分比 %	前年同期増減額	前年同期増減率%
売上高	35,304	100.0	30,143	100.0	▲5,161	▲14.6
営業利益	294	0.8	▲732	▲2.4	▲1,027	-
経常利益	591	1.7	▲337	▲1.1	▲929	-
親会社株主に帰属する当期純利益	▲340	▲1.0	▲331	▲1.1	+9	-
1株当たり純利益(円)	▲6.13	-	▲5.97	-	+0.16	-

金額
(百万円)

売上高・営業利益



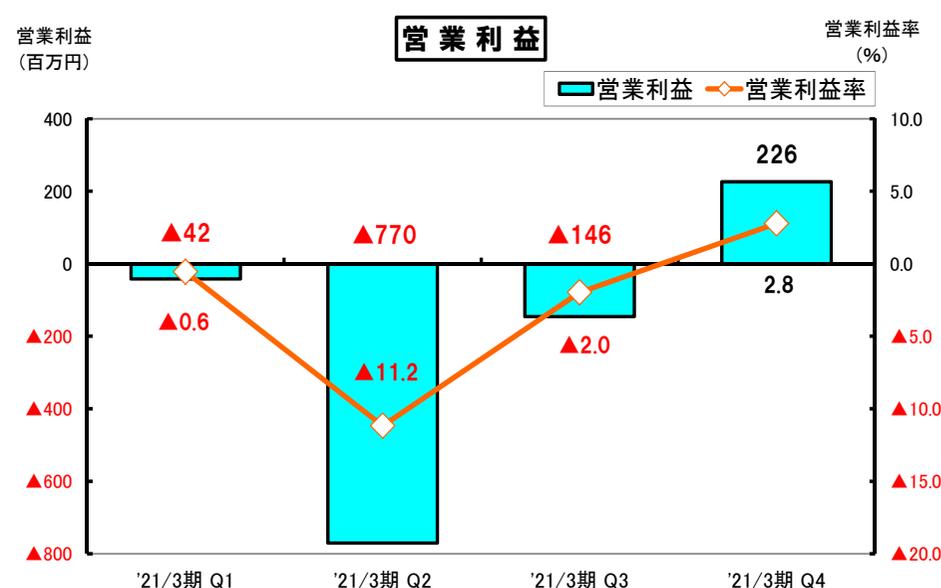
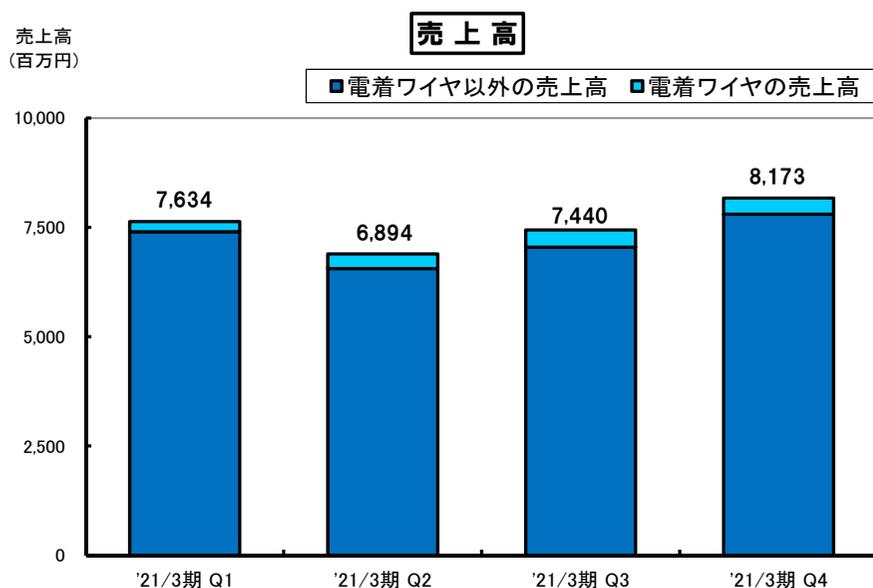
■営業利益 (対前年同期増減)

- ◆ 増加要因
 - ・人件費の減少 716百万円
- ◆ 減少要因
 - ・売上の減少 2,152百万円

四半期別実績推移（連結）

単位: 百万円

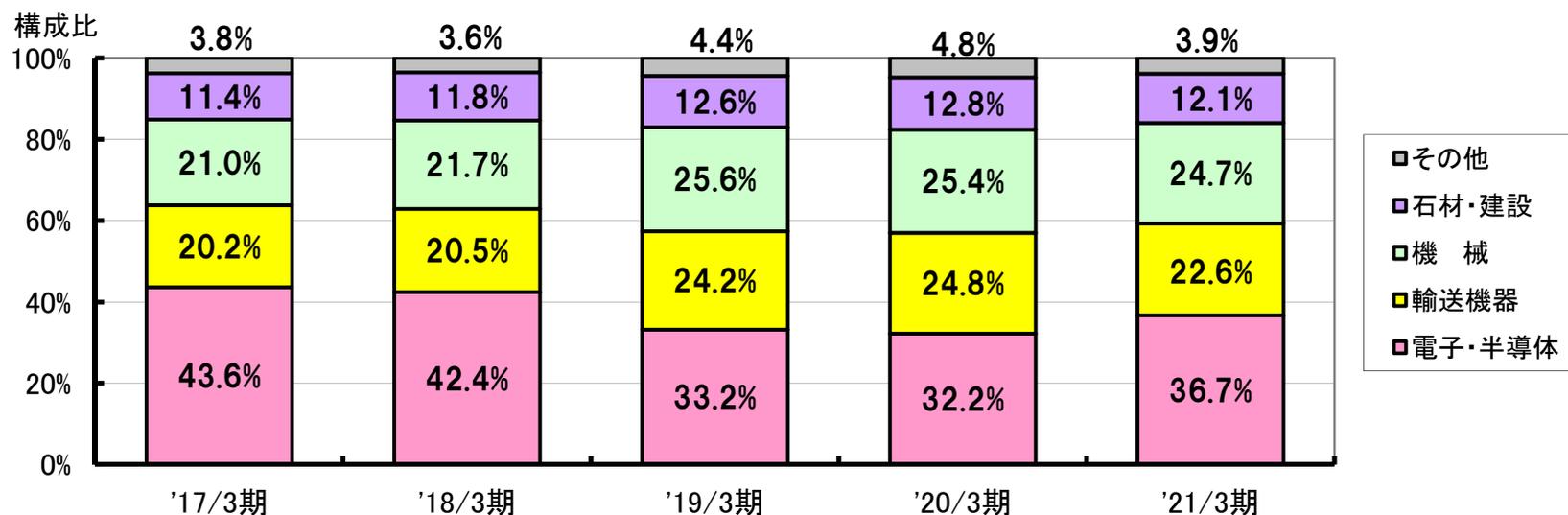
	'21年3月期							
	第1四半期		第2四半期		第3四半期		第4四半期	
	実績	百分比 %	実績	百分比 %	実績	百分比 %	実績	百分比 %
売上高	7,634	100.0	6,894	100.0	7,440	100.0	8,173	100.0
営業利益	▲42	▲0.6	▲770	▲11.2	▲146	▲2.0	226	2.8
経常利益	101	1.3	▲765	▲11.1	▲15	▲0.2	342	4.2
親会社株主に帰属する 当期純利益	78	1.0	▲894	▲13.0	▲64	▲0.9	548	6.7



業界別売上高及び構成比(連結)

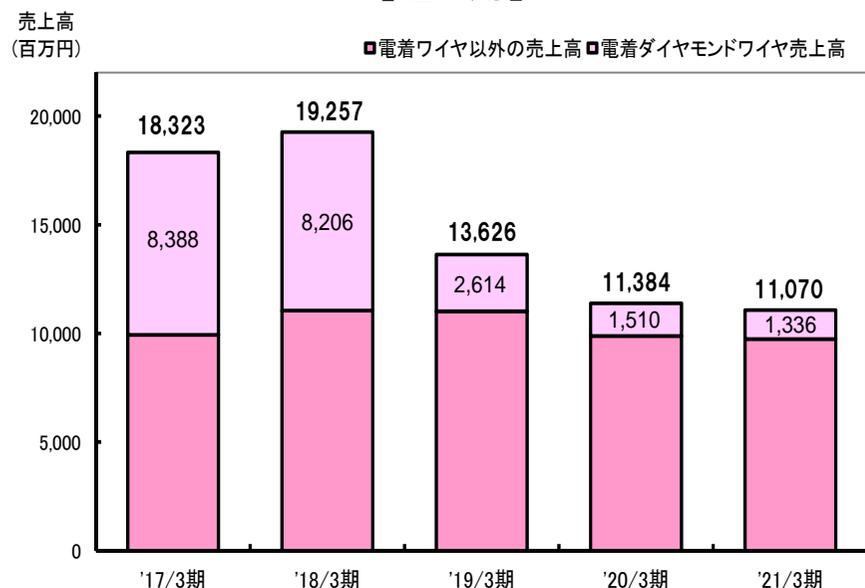
単位:百万円

	'20年3月期		'21年3月期			
	売上高	構成比 %	売上高	構成比 %	前年同期増減額	前年同期増減率%
電子・半導体	11,384	32.2	11,070	36.7	▲314	▲2.8
輸送機器	8,757	24.8	6,800	22.6	▲1,957	▲22.4
機械	8,974	25.4	7,460	24.7	▲1,513	▲16.9
石材・建設	4,504	12.8	3,635	12.1	▲868	▲19.3
その他	1,683	4.8	1,176	3.9	▲506	▲30.1
合計	35,304	100.0	30,143	100.0	▲5,161	▲14.6

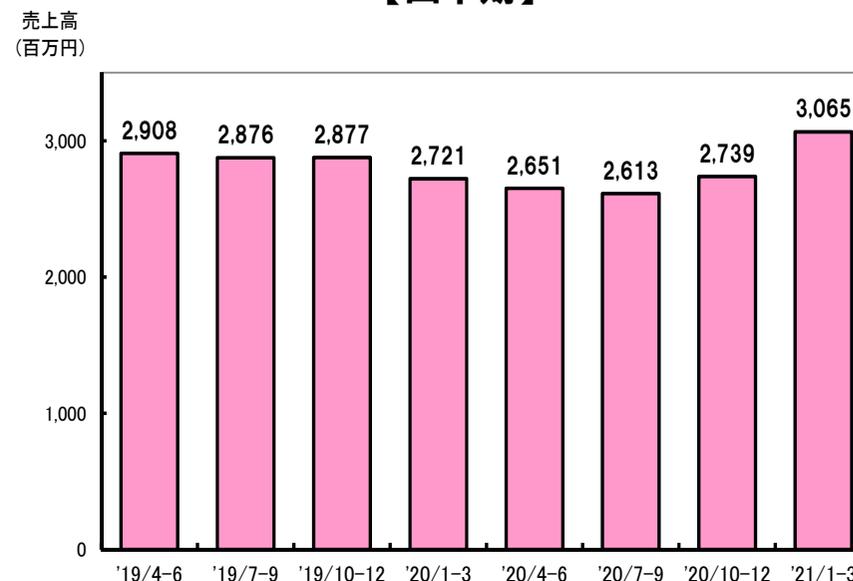


業界別売上高：① 電子・半導体（電着ダイヤモンドワイヤ含む）

【通 期】



【四半期】



◆半導体・電子部品

5Gの普及による通信機器の生産が好調で、関連工具の販売は増加

◆FPD

一部販売先の生産撤退等により、関連工具の販売は減少

◆伸 線

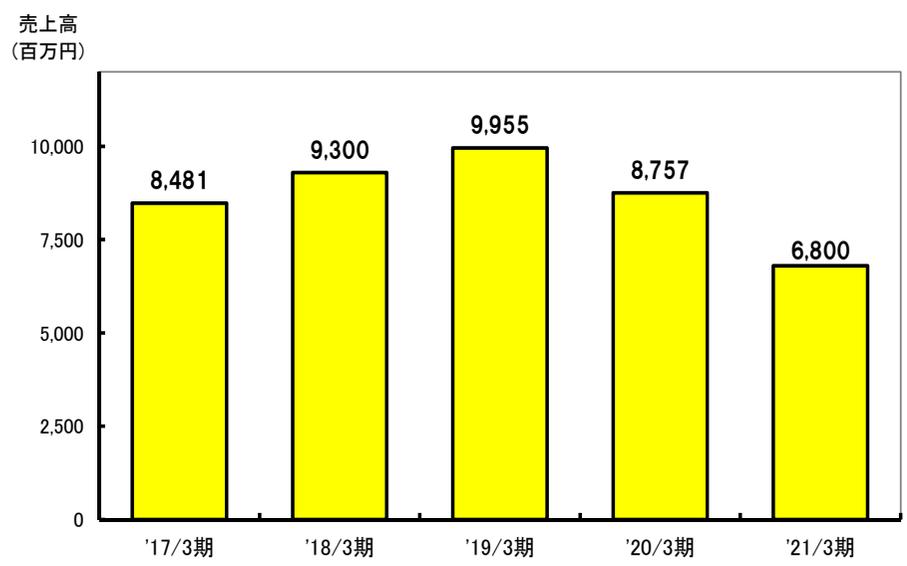
ボンディング・ワイヤ用及びソー・ワイヤ用ダイス、共に減少

◆電着ダイヤモンドワイヤ

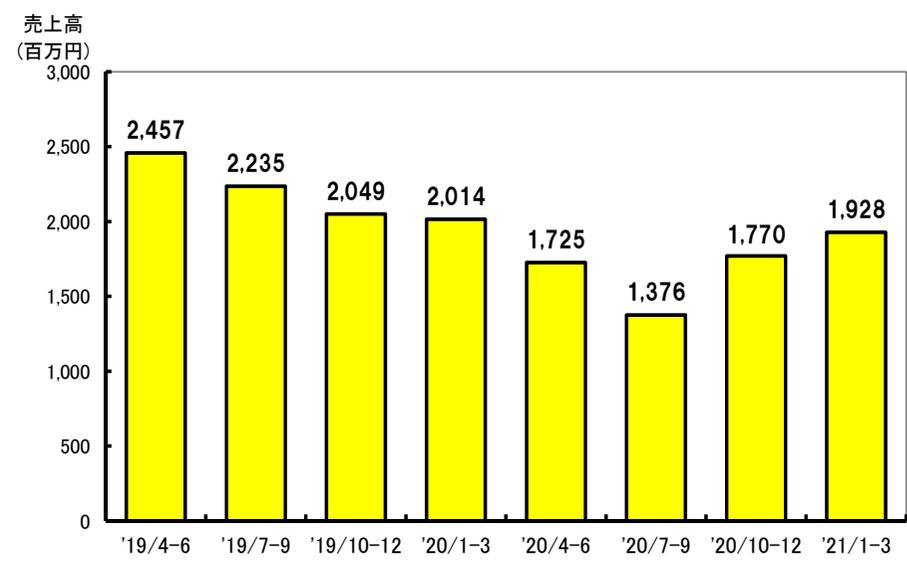
半導体用及び磁性材料用は堅調も、全体では減少



【通 期】

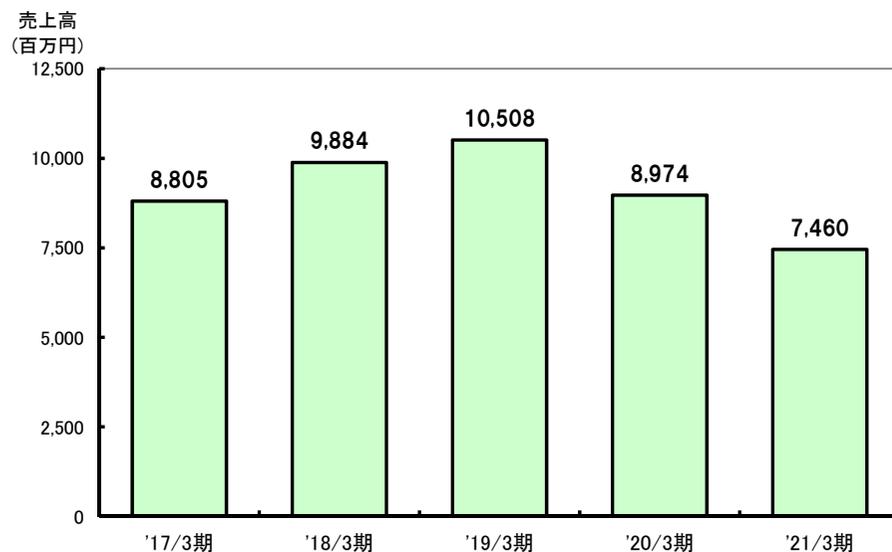


【四半期】

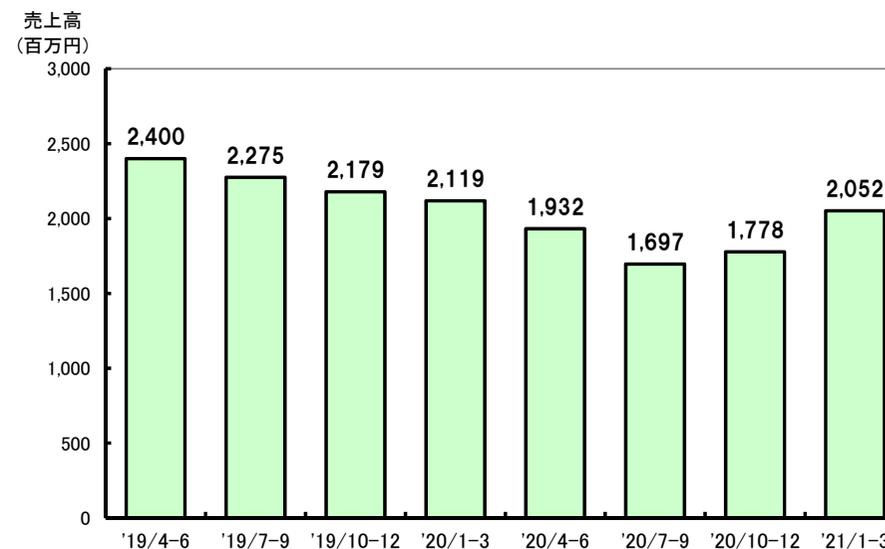


- ◆ **自動車**
第3四半期から生産は回復基調であったが、通期では関連工具の販売は減少
- ◆ **航空機**
移動制限等の影響から関連機器の需要が低迷し、関連工具の販売は減少

【通 期】



【四半期】



◆ 軸 受

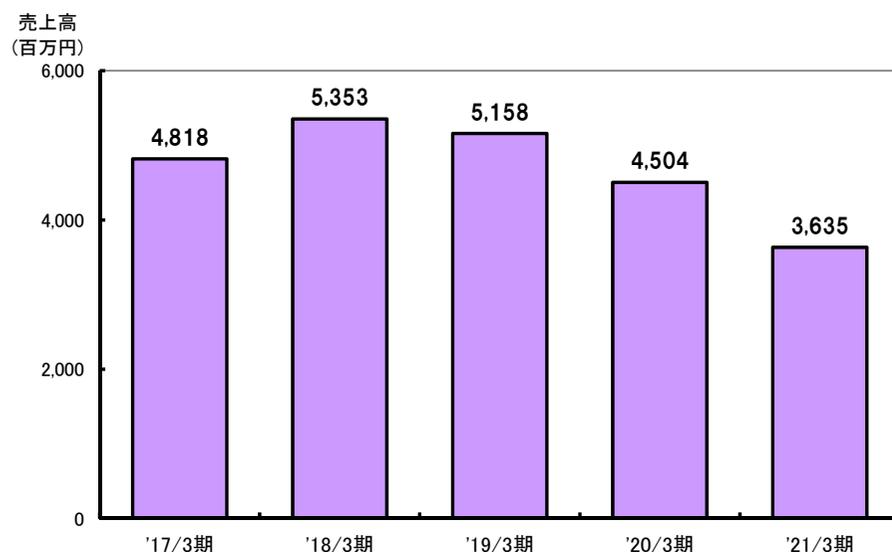
上期は自動車や産業機械向けは減少。第3四半期より輸送機器等の生産回復も、関連工具の販売は減少

◆ 超硬工具

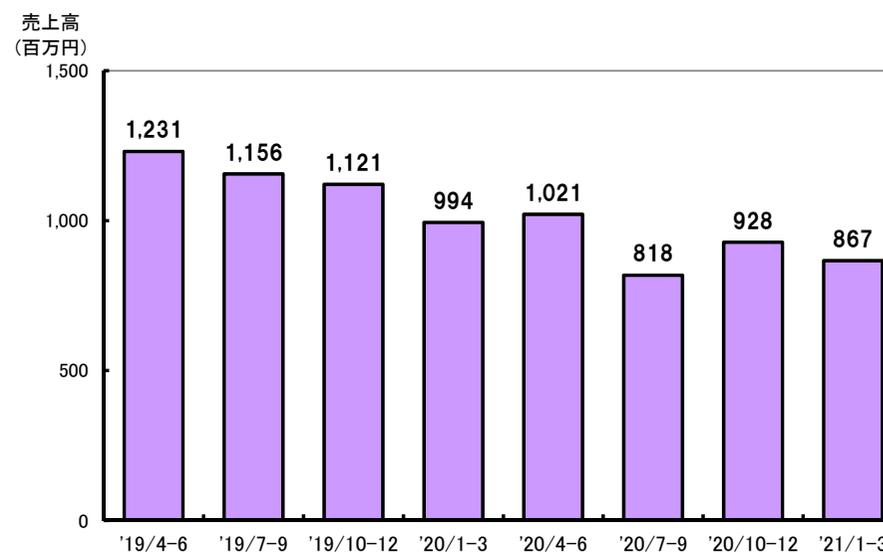
自動車、機械部品の需要減により減少。第3四半期より輸送機器等の生産回復も、関連工具の販売は減少



【通 期】



【四半期】



◆ **鉱物資源探査**

海外市場が停滞し、関連工具の販売は減少

◆ **国内建設**

道路補修用工具は増加も、公共・民間共に工事量の減少で、関連工具の販売は減少

◆ **流通商品 (ポータブルカッタ)**

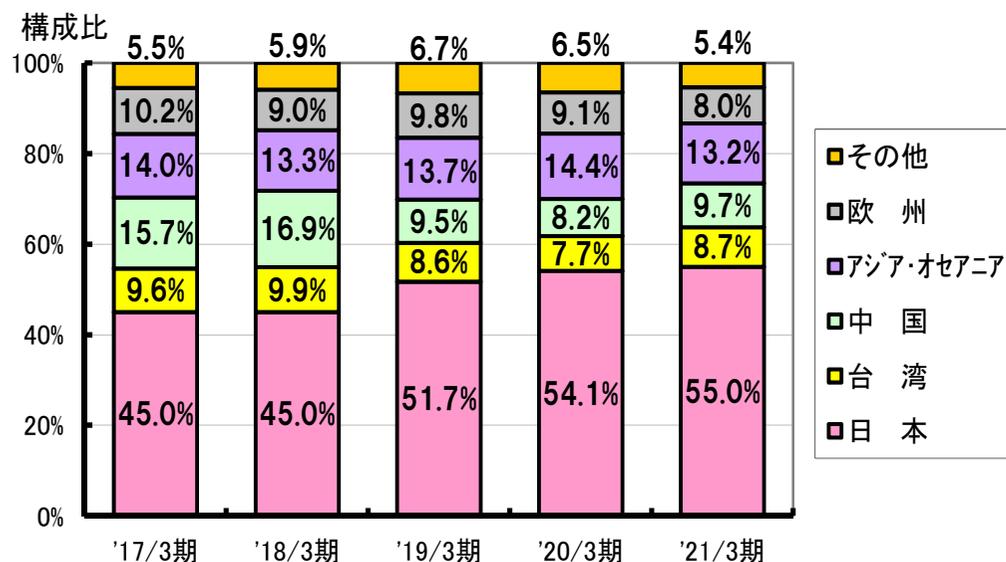
海外の主要販売先を中心に販売は減少



地域別売上高 及び 構成比 (連結)

単位: 百万円

	'20年3月期		'21年3月期			
	売上高	構成比 %	売上高	構成比 %	前年同期増減額	前年同期増減率%
日 本	19,098	54.1	16,566	55.0	▲2,531	▲13.3
台 湾	2,722	7.7	2,610	8.7	▲112	▲4.1
中 国	2,883	8.2	2,933	9.7	+50	+1.7
その他アジア・オセアニア	5,076	14.4	3,989	13.2	▲1,087	▲21.4
欧 州	3,224	9.1	2,409	8.0	▲815	▲25.3
そ の 他	2,299	6.5	1,634	5.4	▲665	▲28.9
海 外 計	16,206	45.9	13,577	45.0	▲2,629	▲16.2
合 計	35,304	100.0	30,143	100.0	▲5,161	▲14.6



- ◆ **日本**
「電子・半導体」向け販売は微増
- ◆ **中国**
「電子・半導体」向け販売は増加
- ◆ **その他アジア・オセアニア**
「石材・建設」向け販売が減少

連結貸借対照表

単位:百万円

	'20年3月末	'21年3月末	増減		'20年3月末	'21年3月末	増減
資産の部				負債の部			
現金及び預金	14,038	10,649	▲3,389	支払手形及び買掛金	1,317	1,293	▲23
受取手形及び売掛金	9,325	9,148	▲176	未払法人税等	171	70	▲100
たな卸資産	5,978	6,298	+320	退職給付に係る負債	7,527	5,375	▲2,151
有形固定資産	23,644	26,535	+2,890	その他	4,157	4,106	▲51
無形固定資産	195	228	+32	負債合計	13,174	10,847	▲2,327
投資有価証券	10,301	11,581	+1,279	純資産の部			
その他	6,523	3,702	▲2,820	純資産合計	56,833	57,297	+463
資産合計	70,007	68,144	▲1,863	負債純資産合計	70,007	68,144	▲1,863



連結キャッシュ・フロー計算書

ASAHI DIAMOND



単位: 百万円

	'20年3月期	'21年3月期	増減
税金等調整前当期純利益	86	▲381	▲467
減価償却費	2,641	2,847	+205
退職給付に係る負債の増減額	▲240	▲1,938	▲1,697
売上債権の増減額	1,906	183	▲1,723
たな卸資産の増減額	639	▲340	▲979
法人税等の支払額	▲245	▲130	+115
その他	17	▲330	▲348
営業活動によるキャッシュ・フロー 合計	4,805	▲90	▲4,896
有形固定資産の取得/売却	▲5,556	▲6,454	▲897
投資有価証券の取得/売却	708	405	▲303
その他	▲142	1,759	+1,901
投資活動によるキャッシュ・フロー 合計	▲4,990	▲4,289	+700
自己株式の取得/売却	5	0	▲6
配当金の支払額	▲675	▲502	+172
その他	▲62	▲100	▲38
財務活動によるキャッシュ・フロー 合計	▲732	▲604	+128
現金及び現金同等物の期末残高	15,685	10,649	▲5,035



Asahi Diamond Industrial Co., Ltd.

1. 2021年3月期決算の概要

2. 2022年3月期の見通し

3. 中期経営計画進捗状況

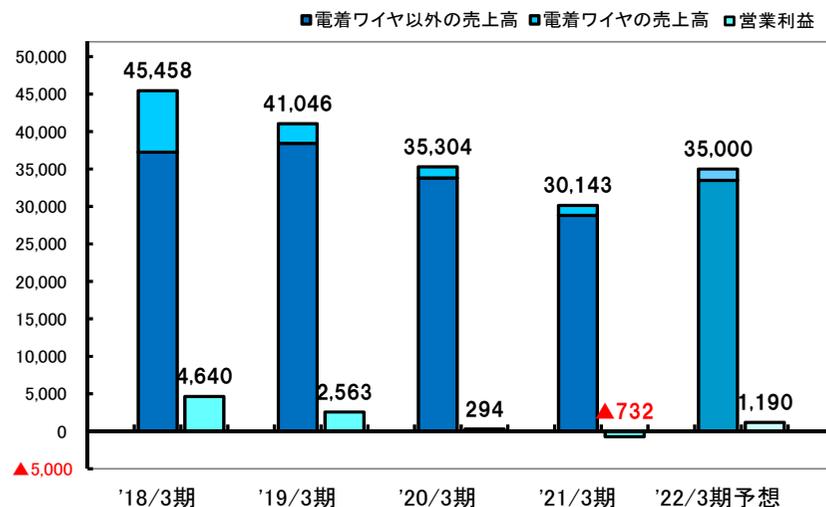
見通し概要(連結)

単位:百万円

	'21年3月期 上期実績	百分比 %	'22年3月期 上期見通し	百分比 %	前年同期 増減額	前年同期 増減率%	'21年3月期 通期実績	百分比 %	'22年3月期 通期見通し	百分比 %	前年同期 増減額	前年同期 増減率%
売上高	14,528	100.0	16,800	100.0	+2,271	+15.6	30,143	100.0	35,000	100.0	+4,856	+16.1
営業利益	▲812	▲5.6	370	2.2	+1,182	-	▲732	▲2.4	1,190	3.4	+1,922	-
経常利益	▲664	▲4.6	410	2.4	+1,074	-	▲337	▲1.1	1,290	3.7	+1,627	-
親会社株主に帰属する 当期純利益	▲815	▲5.6	580	3.5	+1,395	-	▲331	▲1.1	1,140	3.3	+1,471	-
為替レート	JPY/USD						106.6	-	108.0			
	JPY/EUR						121.9	-	129.0			
	JPY/CNY						15.4	-	16.7			

売上高
(百万円)

売上高・営業利益



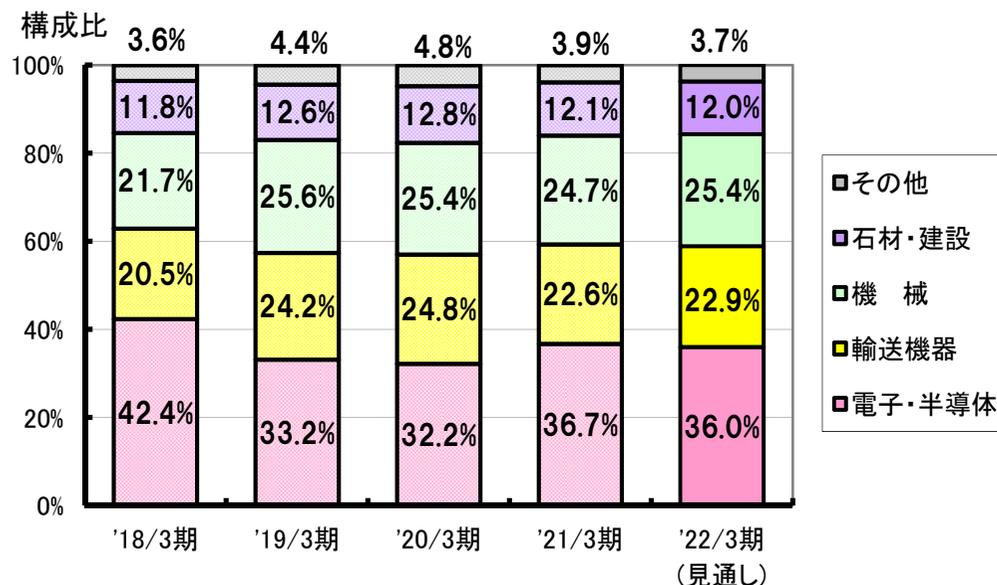
営業利益(対前年同期増減)

- ◆増加要因
 - ・売上の増加 3,160百万円
- ◆減少要因
 - ・人件費の増加 187百万円

業界別売上高及び構成比見通し(連結)

単位:百万円

	'21年3月期 上期実績	構成比 %	'22年3月期 上期見通し	構成比 %	前年同期 増減額	前年同期 増減率%	'21年3月期 通期実績	構成比 %	'22年3月期 通期見通し	構成比 %	前年同期 増減額	前年同期 増減率%
電子・半導体	5,265	36.2	5,970	35.5	+704	+13.4	11,070	36.7	12,600	36.0	+1,529	+13.8
輸送機器	3,101	21.3	3,850	22.9	+748	+24.1	6,800	22.6	8,000	22.9	+1,199	+17.6
機械	3,630	25.0	4,260	25.4	+629	+17.4	7,460	24.7	8,900	25.4	+1,439	+19.3
石材・建設	1,839	12.7	2,040	12.1	+200	+10.9	3,635	12.1	4,200	12.0	+564	+15.5
その他	691	4.8	680	4.1	▲11	▲1.7	1,176	3.9	1,300	3.7	+123	+10.5
合計	14,528	100.0	16,800	100.0	+2,271	+15.6	30,143	100.0	35,000	100.0	+4,856	+16.1

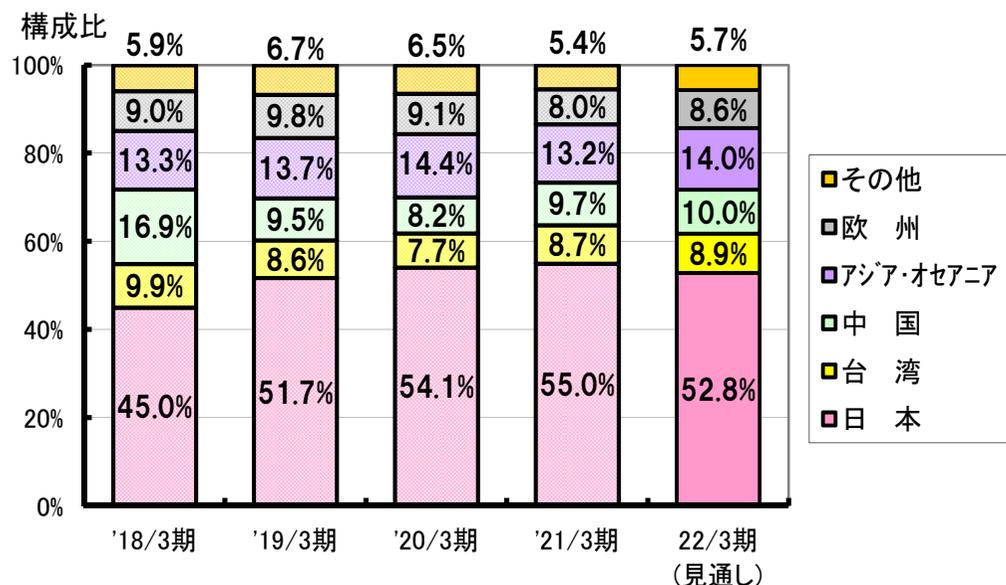


- ◆ **電子・半導体**
「半導体」向け販売を中心に増加
- ◆ **輸送機器**
「自動車」向け販売を中心に増加
- ◆ **機械**
「超硬工具」「軸受」向け販売を中心に増加
- ◆ **石材・建設**
「鉱物資源探査」向け販売を中心に増加

地域別売上高及び構成比見通し(連結)

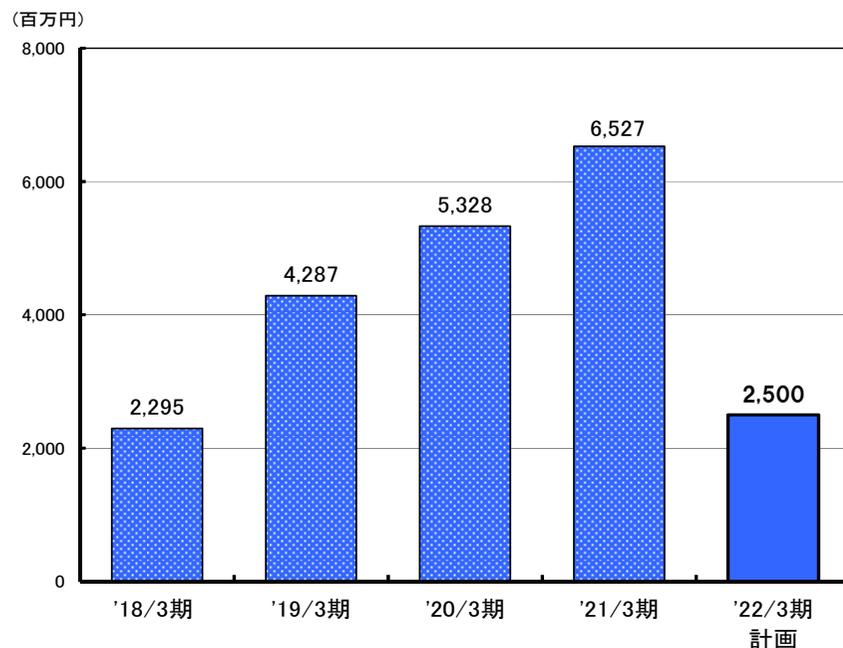
単位:百万円

	'21年3月期 上期実績	構成比 %	'22年3月期 上期見通し	構成比 %	前年同期 増減額	前年同期 増減率%	'21年3月期 通期実績	構成比 %	'22年3月期 通期見通し	構成比 %	前年同期 増減額	前年同期 増減率%
日 本	8,016	55.2	8,800	52.4	+783	+9.8	16,566	55.0	18,500	52.8	+1,933	+11.7
台 湾	1,263	8.7	1,500	8.9	+236	+18.8	2,610	8.7	3,100	8.9	+489	+18.8
中 国	1,279	8.8	1,700	10.1	+420	+32.8	2,933	9.7	3,500	10.0	+566	+19.3
その他アジア・オセアニア	1,975	13.6	2,300	13.7	+324	+16.4	3,989	13.2	4,900	14.0	+910	+22.8
欧 州	1,208	8.3	1,500	8.9	+291	+24.2	2,409	8.0	3,000	8.6	+590	+24.5
そ の 他	785	5.4	1,000	6.0	+214	+27.2	1,634	5.4	2,000	5.7	+365	+22.4
海 外 計	6,512	44.8	8,000	47.6	+1,487	+22.8	13,577	45.0	16,500	47.2	+2,922	+21.5
合 計	14,528	100.0	16,800	100.0	+2,271	+15.6	30,143	100.0	35,000	100.0	+4,856	+16.1

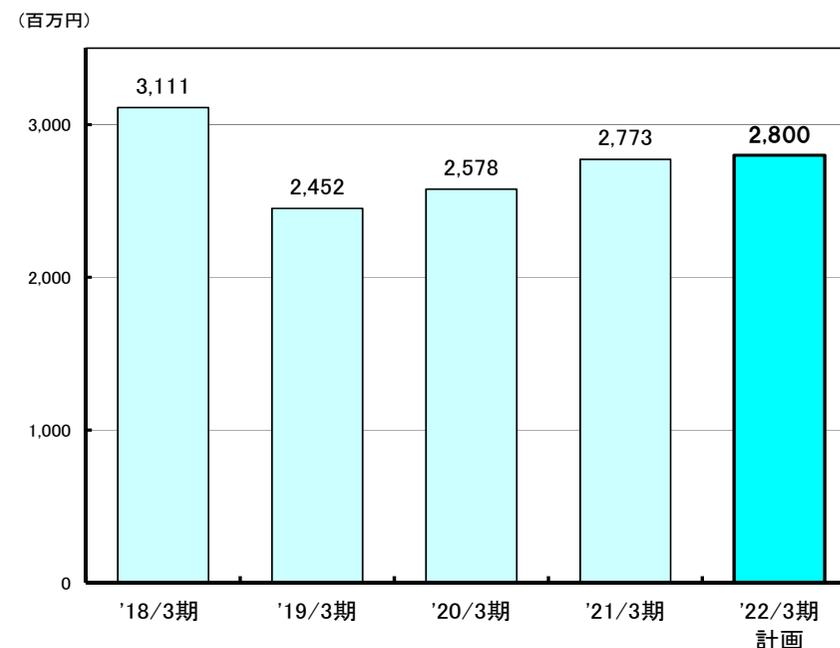


- ◆ **日本**
「電子・半導体」等、主力業界で増加
- ◆ **中国**
「電子・半導体」向けを中心に増加
- ◆ **その他アジア・オセアニア**
「石材・建設」向けを中心に増加

設備投資額



減価償却額



◆設備投資額

2021年3月期は、千葉工場建設費を含む
2022年3月期は、経常的な設備の更新



1. 2021年3月期決算の概要

2. 2022年3月期の見通し

3. 中期経営計画進捗状況

① 高度専門化する顧客ニーズへの一貫対応

電子半導体関連を中心に4つの製品開発プロジェクトが進行中
⇒対象製品の2020年度売上は約50億円
⇒プロジェクト毎に開発目標を掲げ、製品力強化を図っていく

技術開発センターを創設

⇒各工場の生産技術部門を技術開発センターの傘下とし、全社的観点からの生産技術向上・製品開発を促進

営業本部に横断的組織を創設

⇒営業技術グループ：顧客からの技術的要望への対応強化
⇒半導体グループ：半導体業界への対応強化



② グローバル展開の最適化と加速

欧州地区営業体制強化

⇒ 欧州地区の営業統括機能をドイツに配置

⇒ ドイツ国内、東欧地区の営業強化を図る

Tyrolit社との業務提携

⇒ 相互に製品供給（半導体・軸受業界向け製品等）が進捗

⇒ 2021年度は数億円規模の製品相互供給を目指す

⇒ 2022年度以降は、提携対象製品の拡充による取扱金額の拡大を進める

③ 経営インフラと管理体制の強化

基幹システム更新

⇒準備チーム(IT推進室)を創設、IT機能の強化に取り組む

管理本部にコーポレートガバナンス課を創設

国内外子会社の管理強化のためグループ会社統括本部を創設

⇒グループ全体のガバナンス強化を進める

人事制度再構築

⇒シニア人事制度改定等の検討を進める

モノづくりを もっと面白く

唯一無二 One and Only

世界の変化を先取りし、革新的技術とグローバルな組織力で、当社にしかできない製品・ソリューションを提供し続けます。

永続的な成長 Eternal Growth

モノづくりに携わる全世界のお客様から最も頼られる存在となり、永続的に成長する企業を目指します。

働きがい Job Satisfaction

仕事のやりがいを個々の成長に結び付けて持ち味を引き出し、全従業員がいきいきと働く企業を目指します。

本資料には、過去の事実以外に今後の業績見通しや計画が記載されていますが、これらの見通しや計画は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

